

平成 2 8 年 第 5 回

武蔵村山市教育委員会定例会

平成 2 8 年 5 月 2 0 日

武蔵村山市教育委員会

平成28年第5回武蔵村山市教育委員会定例会

1. 日 時 平成28年5月20日（金）

開会 午後 3時30分

閉会 午後 3時54分

2. 場 所 武蔵村山市役所5階 委員会室

3. 出席委員 持 田 浩 志（教育長） 土 田 三 男

高 橋 勝 義 本 木 益 男

島 田 妙 美

4. 説明のため出席した者の職氏名

教育部長 内野 正利 学校教育担当部長 佐藤 敏数

指導担当参事 小嶺 大進 教育総務課長 井上 幸三

教育施設担当課長 比留間光夫 学校給食課長 神山 幸男

文化振興課長 山田 義高 スポーツ振興課長 指田 政明

図書館長 乙幡 孝

5. 会議に出席した事務局の職員

教育総務課教育政策グループ 内田 朋英

坂西 雅史

東出 真実

議事日程

- 1 会期の決定
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長報告
- 4 議案第30号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認について
- 5 その他

◎開会の辞

- 持田教育長 本日の会議に際し、1名の方から傍聴の申出がありましたので、武蔵村山市教育委員会会議規則第29条の規定に基づき、会議の傍聴を許可しましたので、報告いたします。
- 本日の出席委員は全員でございます。
- これより平成28年第5回武蔵村山市教育委員会定例会を開会いたします。
-

◎議事日程の報告

- 持田教育長 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりでございます。これに御異議ございませんか。
- (「異議なし」と呼ぶ者あり)
- 持田教育長 御異議なしと認め、配付のとおり決定いたします。
-

◎日程第1 会期の決定

- 持田教育長 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。
- 本定例会の会期は、本日限りといたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。
- (「異議なし」と呼ぶ者あり)
- 持田教育長 御異議なしと認めます。
- したがって、会期は本日限りといたします。
-

◎日程第2 前回会議録の承認

- 持田教育長 日程第2、前回会議録の承認についてを議題といたします。
- 本件は、これを承認することに御異議ございませんか。
- (「異議なし」と呼ぶ者あり)
- 持田教育長 御異議なしと認めます。
- よって、本件は承認されました。
-

◎日程第3 教育長報告

- 持田教育長 日程第3、教育長報告を議題といたします。

第1点目でございます。

平成28年度児童・生徒数及び学級数（学校基本調査）についてでございます。

資料1を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、教育総務課長から報告いたします。

井上教育総務課長。

○井上教育総務課長 それでは、学校基本調査に基づき、平成28年5月1日現在の児童・生徒数及び学級数の状況につきまして、御報告させていただきます。

4月に開催されました教育委員会定例会におきまして、平成28年4月7日現在の児童・生徒数及び学級数につきまして、御説明をさせていただきましたので、その後の児童・生徒数及び学級数につきまして御説明をさせていただきます。

初めに、通常学級における児童数でございますが、第二小学校の第4学年及び第6学年でそれぞれ1人の増、村山学園第四小学校の第3学年で1人の増、大南学園第七小学校の第1学年、第3学年及び第5学年でそれぞれ1人の減、第八小学校の第2学年で1人の増、第九小学校の第1学年で1人の減となっております。なお、増減が同数であるため、総数につきましては変動がございません。また、特別支援学級における児童数についても変動はございません。このことから、小学生全児童数につきましては4,558人で、4月7日時点と同数となっております。なお、学級数につきましても変動はございません。

次に、生徒数についてでございますが、通常学級におきましては、第三中学校の第2学年で1人の増、総数で1人の増となっております。また、特別支援学級における生徒数及び学級数については変動はございません。このことから、中学生全生徒数につきましては、1人の増で2,194人となっております。

3の日本語学級通級児童数についてでございますが、第1学年で1人の増、第2学年で3人の増、第3学年及び第6学年でそれぞれ1人の増で、総数で6人の増となりました。

4の情緒障害等通級指導学級通級児童数から6の言語障害通級指導学級通級児童数まで、及び8の情緒障害等通級指導学級通級生徒数につきましては、4月7日現在から5月1日までの間の変動はございません。

なお、今年度、村山学園第二中学校に設置した日本語学級の通級生徒数が把握できましたので、今回、項番7として、日本語学級通級生徒数の項目を設けまして、生徒数を記載しておりますので、御確認くださいようお願いいたします。

9の特別支援教室利用児童数につきましては、雷塚小学校の第5学年で1人の増、総数で

1人の増となっております。

以上をもちまして、児童・生徒数及び学級数の状況報告とさせていただきます。

○持田教育長　続きまして、2点目でございます。

平成27年度市立中学校卒業生進路状況（学校基本調査）についてでございます。

資料2を御覧いただきたいと思っております。

内容につきましては、教育総務課長から報告いたします。

井上教育総務課長。

○井上教育総務課長　それでは、平成27年度市立中学校卒業生進路状況（学校基本調査）につきまして、御報告させていただきます。

各中学校別の高等学校進学者、全日制、定時制、専修学校など、就職者、その他の進路状況でございます。

初めに、表の左下の合計欄を御覧ください。

平成27年度市立中学校卒業生数でございますが、男子が358人、女子が365人、合計で723人で、平成26年度の654人と比較して69人の増でございます。

高等学校進学者でございますが、まず全日制につきましては、国・公立高等学校へは437人で、卒業生全体から見た割合は60.5%、私立高等学校へは186人で25.7%でございます。

次に、高等専門学校へは1人で0.1%、特別支援学校へは6人で0.8%、高等学校通信制へは25人で3.5%でございます。

次に、定時制につきましては、公立・私立高等学校へは54人で7.5%でございます。

そのほか、学校基本調査での公立職業能力開発施設などへの入学者を含めた専修学校等へは3人で0.4%、就職者は8人で1.1%、その他は3人で0.4%という状況でございます。

また、市内に所在する公立高等学校への進学者数は98人で、公立高等学校進学者数総数の22.4%、昨年度と比較して2.2ポイントの減となっております。

また、市内に所在する私立高等学校への進学者数につきましては12人で、私立高等学校進学者総数の6.5%、昨年度と比較いたしますと1.4%の増となっております。

公立及び私立を合わせた市内所在高等学校への進学者数は、合計で110人となり、全日制の高等学校入学者数の17.7%、昨年度と比較して1.4ポイントの減となっております。

以上をもちまして、中学校卒業生進路状況の報告とさせていただきます。

○持田教育長　続きまして、3点目でございます。

歴史民俗資料館の臨時休館についてでございます。

資料3を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、文化振興課長から報告いたします。

山田文化振興課長。

○山田文化振興課長 それでは、歴史民俗資料館の臨時休館について報告いたします。

歴史民俗資料館では、収蔵資料の保存のための薫蒸消毒及び分館設立準備に伴う資料整理作業等を行うため、臨時に休館することといたしましたので、お知らせいたします。

期間は、平成28年6月1日水曜日から6月30日木曜日までで、資料整理期間中の職員の執務は、月曜日から金曜日の平日、歴史民俗資料館内で行っております。

市民への周知につきましては、市報、5月15日号、市ホームページでお知らせしております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、4点目でございます。

平成28年度少年少女スポーツ大会第8回村山っ子相撲大会わんぱく場所の開催結果についてでございます。

資料4を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成28年度少年少女スポーツ大会第8回村山っ子相撲大会わんぱく場所の開催結果について、御報告いたします。

本大会につきましては、5月7日土曜日に市立第十小学校校庭に4面の土俵を設置いたしまして実施をいたしました。

主催は武蔵村山市教育委員会、共催は公益社団法人立川青年会議所、主管につきましては第五中学校区学校運営協議会、そして協力につきましては立川練成館でございます。

参加状況といたしましては、未就学児の部が73人、小学生男子の部が155人、小学生女子の部が75人の合計303人と過去最大規模の参加人数でございました。

各小学校からの参加状況は、資料下段にお示しをしておりでございますが、市内全小学校から多くの児童に参加をいただいたところでございます。

それぞれの部における優勝者等は、資料の次ページにお示しをしておりでございます。

教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中、本大会に御出席をいただき、

大変ありがとうございました。お礼申し上げます。

なお、小学4・5・6年生の優勝者につきましては、6月26日日曜日に府中市で開催されます第28回わんぱく相撲東京都大会に武蔵村山チームとして出場することとなっております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、5点目でございます。

～いきいきわくわく狭山丘陵ウォーク～第39回武蔵村山市歩け歩け大会の開催結果についてでございます。

資料5を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、～いきいきわくわく狭山丘陵ウォーク～第39回武蔵村山市歩け歩け大会の開催結果について、御報告いたします。

5月15日日曜日に開催をいたしました本大会につきましては、市立第一小学校をスタート・ゴール地点とする狭山丘陵など約9.5キロメートルを歩くコースで実施をいたしました。

男性121人、女性130人の合計251人の参加がございまして、3歳から86歳まで幅広い年齢層の方に参加をいただいたところでございます。お一人の方が途中棄権となってしまいましたが、約9.5キロメートルのコースを、先頭が2時間、最後尾が2時間45分で踏破をしたところでございます。

教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中、開会式へ御出席をいただき、大変ありがとうございました。お礼申し上げます。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、6点目でございます。

姉妹都市交流事業第10回栄村駅伝大会の開催についてでございます。

資料6を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、姉妹都市交流事業第10回栄村駅伝大会の開催について、御報告いたします。

毎年恒例の栄村駅伝大会でございますが、今年も武蔵村山市から長野県栄村に3チームを派遣し、スポーツ交流を図ってまいりたいと考えております。

開催日は、7月3日日曜日。スタート時間は、午前9時30分の予定でございます。

コースといたしましては、スタート地点が従来場所から100メートルほど後ろに下がり、東部スノーステーション前に変更となります。また、ゴール地点も、従来のゴール地点でありました栄小学校の横にあります農村広場に変更となりまして、100メートルほど距離が延長されます。今回の大会につきましては、6区間、12.3キロメートルのコースで実施がされるとのことでございます。

本市の出場選手は、前日の7月2日土曜日、午前9時に中型バスで市役所を出発し、栄村の中条温泉トマトの国に宿泊する予定となっております。市内の小・中学校からの参加は輪番制となっております。今年は今中一貫校村山学園から小学生、中学生ともに参加をいたします。

なお、一般参加者につきましては、6月1日号の市報で募集を行うこととなっております。以上でございます。

○持田教育長 7点目のその他でございますが、特に報告等はございません。

教育長報告は以上でございます。

ただいまの教育長報告に対する質疑等があれば、お受けいたします。

何かありますか。

島田委員。

○島田委員 平成27年度市立中学校卒業生進路状況を見せていただきまして、就職を含め約12%が通信制、定時制の高校に進んでいます。御家庭の御都合や思春期による自律神経系のアンバランスによる病気のお子様のお話もよく耳にしますが、それ以外に学力の問題で定時制や通信制を選ばなくてはならなかったとしたら、重くそれを受けとめ、これから小中一貫教育に期待し、5・6年の中学年から各家庭に進路を見据えた家庭教育を促すことが大切だと考えました。学校と家庭の綿密な連携が大切だと改めて感じましたので、お話しさせていただきました。

質問ではございません。

○持田教育長 ただいまの島田委員の御意見について、何かありますか。

佐藤学校教育担当部長。

○佐藤学校教育担当部長 今、御意見としていただきました件でございますが、定時制のところ数値が出ているということで、それについて少しお話をさせていただきたいと思っております。本教育委員会で、個々の生徒の状況の確認や、また理由についての分析については、特に

行ってはおりませんが、2月下旬に実施される都立高校の学力検査、分割後期日程で不合格になった生徒のうち、強く第1志望で都立高校への進学を希望する場合は、定時制高校の学力検査がその後に実施されますので、そちらを受験することとなり、その数が集計されて出てくるのが一つ考えられます。

もう一つですが、新宿山吹高校のような新しい都立高校制度改革の中で、昼夜間定時制といった高校がございますが、そちらについても全日制の昼間に同様に学習をしますが、定時制という形で集計をされますので、そちらの数値も出ているかというふうに思われます。御意見にもありましたように学力定着をし、キャリア、進路指導というのは、子供たちの将来に向けてということで大事な点でございますので、今後、学校と教育委員会と連携して学力向上を図ってまいりたいというふうに思います。

○持田教育長 よろしいでしょうか、島田委員。

そのほか、いかがですか。

(発言する者なし)

○持田教育長 よろしいですか。

質疑なしと認めます。

これをもって、教育長報告を終わります。

◎日程第4 議案第30号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認について

○持田教育長 日程第4、議案第30号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認についてを議題といたします。

教育総務課長より議案の朗読をいただきます。

井上教育総務課長。

○井上教育総務課長 それでは、議案を朗読いたします。

議案第30号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認について。
武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の任命について、別紙のとおり臨時に代理したので、教育委員会の承認を求めます。

平成28年5月20日、武蔵村山市教育委員会教育長。

別紙についての朗読は省略させていただきます。

以上でございます。

○持田教育長 それでは、議案第30号の提案理由を説明させていただきます。

学校運営協議会委員の追加に伴い、新たに委員を任命する必要があり、平成28年5月1日付をもって臨時に代理したので、本案を提出するものでございます。

なお、内容につきましては、学校教育担当部長から説明いたさせますので、よろしく御審議の上、御承認を賜りたく、お願い申し上げます。

佐藤学校教育担当部長。

○佐藤学校教育担当部長 それでは、議案第30号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認についてにつきまして、御説明いたします。

平成28年4月の定例教育委員会で議決をいただきました大南学園第七小学校の学校運営協議会委員につきましては、委員の追加により、改めて委員を任命する必要が生じましたが、会議を開催するいとまがないことから、武蔵村山市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第3条1項の規定に基づき臨時に代理したので、同条第2項の規定により、別紙のとおり教育委員会に報告し、承認を求めるものでございます。

議案の次に別紙がございますので、御覧いただきたいと思っております。

説明につきましては、以上でございます。

○持田教育長 これより質疑に入ります。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。

(発言する者なし)

○持田教育長 討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

これより、議案第30号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○持田教育長 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり承認することに決しました。

◎日程第5 その他

○持田教育長 日程第5、その他に入ります。

委員からの報告等の御発言があればお受けいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 事務局からの報告等の発言があればお受けいたします。

井上教育総務課長。

○井上教育総務課長 特にございません。

○持田教育長 それでは、これをもってその他を終わります。

◎閉会の辞

○持田教育長 以上で、本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって平成28年第5回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。ありがとうございました。

午後 3時54分閉会